

精密肺機能検査を受けられる方へ

精密肺機能検査は

息を吸ったりはいたりする検査を7種類行います。
マウスピースをくわえて、鼻をノーズクリップで止めて、
口だけで呼吸をしてもらいます。
この検査は息を吸ったり吐いたりしますのでちょっと苦しいか
もしれません。
「息を吸って」「吐いて」と声をかけますので、
それに合わせてできる限り頑張ってください。



1. 肺活量の測定・・・肺からどれくらい空気を出し入れできるかを調べます。
2. 努力性肺活量の測定・・・肺の空気を一気にどれだけ吐き出せるかを調べます。
3. 最大換気量の測定・・・1分間に肺に空気を出し入れできる最大量を調べます。
4. 分時換気量の測定・・・1分間の普通の呼吸量を調べます。
5. 機能的残気量の測定・・・肺内に残っている空気の量を調べます。
6. 肺拡散能力の測定・・・肺内での酸素と二酸化炭素の交換率を調べます。
7. クロージングポリウムの測定・・・肺内での空気の入り方、空気の出方を調べます。

以上の7項目について検査を行います。

独立行政法人国立病院機構 茨城東病院 臨床検査科 生理検査室
029-282-1151 (内線3345)